

たのしい道、便利な道

道は、かぎりなくつづいている また、道を使うのは車であり、人である
使用用途は違うが使うのは、人であり使っていてたのしくなり便利な道づくり
を今後すすめていくべきではないかと思う。

たのしい道の要素を述べる。

1. 車で走行中子供たちが歓声をあげるのは
 - ・ 走行中、突然あらわれるモニュメント(カプトムシ 鹿児島県大崎町)
 - ・ 遠近からなにがあるのかなと想像をかきたてる色彩看板
 - ・ 歩道上にて、たまに目にする小さな置物(タヌキ)
2. 車で走行中に心が安らぐ
 - ・ 信号待ちの際にふと目に止まる小さな植樹帯(季節の変化を感じさせる花々)

便利な道の要素とは

1. 大型商店街の駐車場にスムーズに入れる
2. とおりやすい道(カーブが少なく、見通しもきく スピードがすぎて交通事故がおきやすいなどの弊害も予想される)
3. 必要な公共施設が、1箇所に集中している(その分ひろい駐車場を必要とする)

上記条件をみたしたら「たのしい道、便利な道」になるのではないか
エリアごとに「たのしい道」・「便利な道」を構築するのも案ではないかと思う。